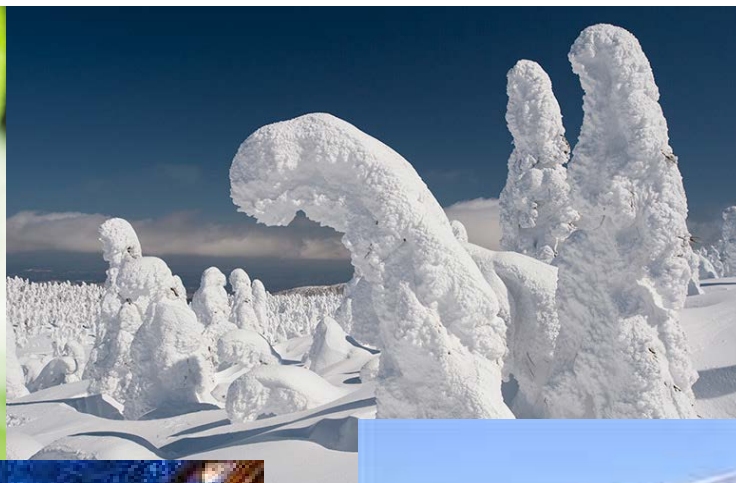
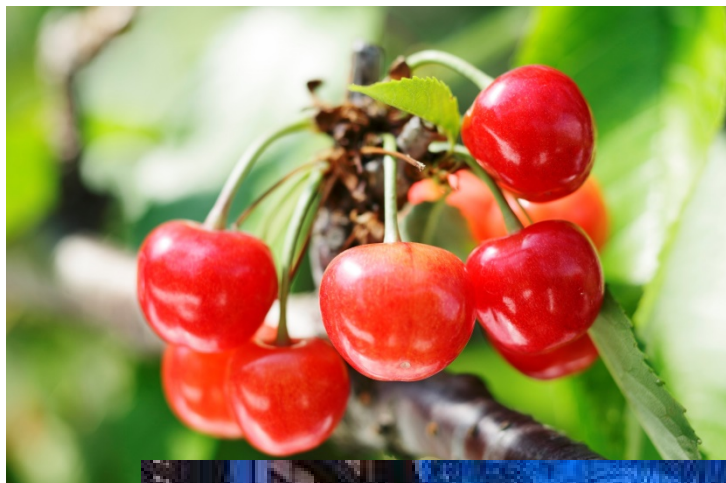


第 1 回地域WG

「地域の推進体制」ー現状・課題、対応について



山形県子育て推進部長

松田 明子

1. 地方から首都圏への若年女性の流出

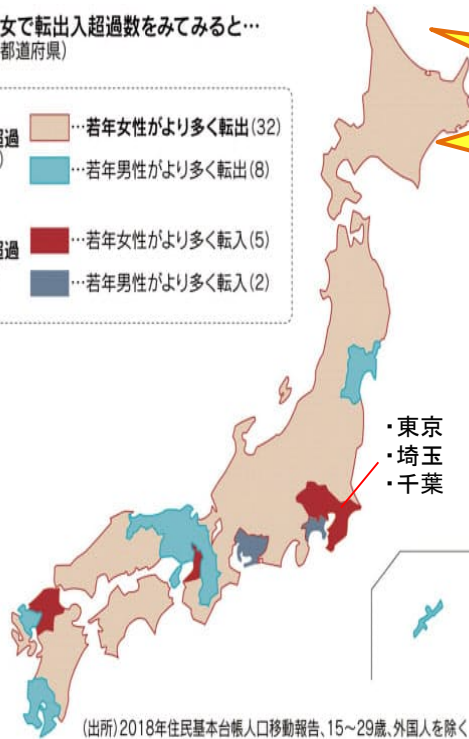
2019年の出生数は87万人で、過去最低

【現状・課題】

- ・32道県で、男性より女性の方が転出超過数が多い！
進学や就職をきっかけに、若年女性(15~29歳)が地方から一部の都市部(5都府県)へ流出したまま、地方に戻らない...

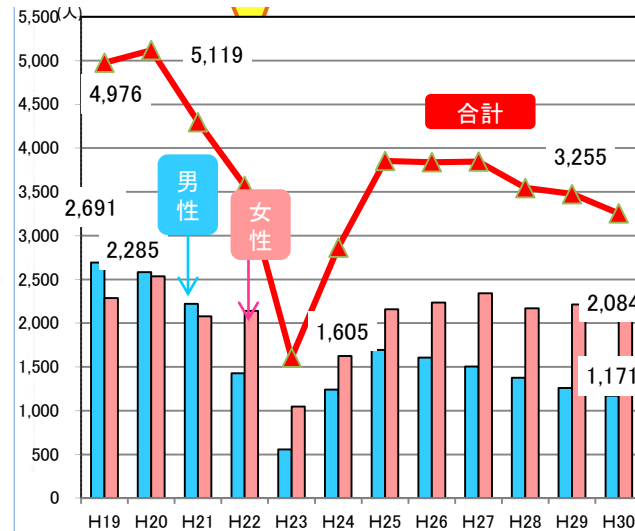
若年男女で転出入超過数をもてみると...
(数字は都道府県)

- 転出超過 (40)
 - 若年女性より多く転出 (32)
 - 若年男性より多く転出 (8)
- 転入超過 (7)
 - 若年女性より多く転入 (5)
 - 若年男性より多く転入 (2)



地方は、若い女性の転出超過に歯止めが掛からないことが課題！

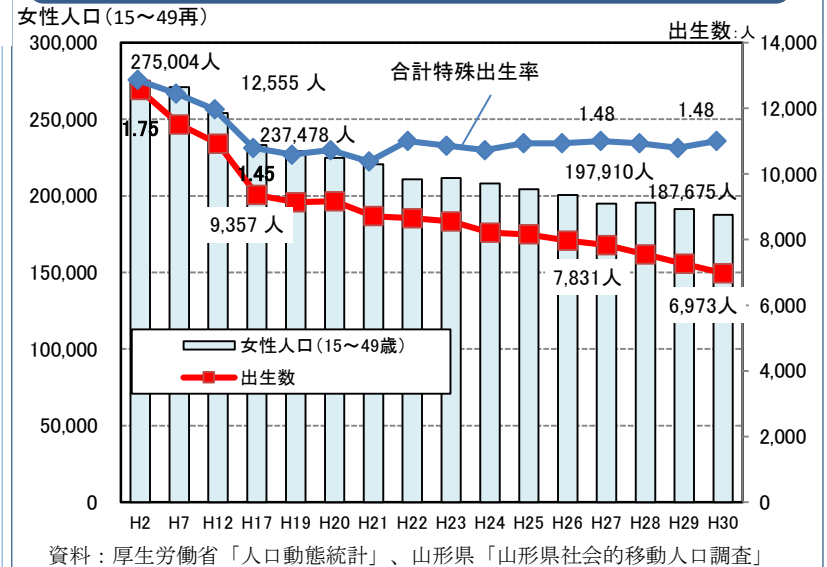
■男女別県外転出超過者数の推移<山形県>



- ・出生数が、予測を超えるスピードで減少。
(2019年の出生数は87万人。将来人口推計では、90万人を下回る予測は2021年であった。)
- ・地方では、「自然減少」と「若い女性の転出」という「ダブル減少」により、減少スピードが加速

■出生数と女性人口・合計特殊出生率<山形県>

- ・近年の合計特殊出生率は横ばい。若年女性人口の減少そのものが、出生数の減少につながっている。



【対応】女性を地方に引き留め、又はUIターンを促進し、地方で暮らし、働き続けることができる環境整備により、「地方創生」の切り札となる女性活躍を推進

2. 地方における推進体制の未整備、地域によって取組みに差

【現状・課題】

○男女共同参画計画の策定状況(H31.4 現在)

都道府県	47/47県	100%
全国市区町村	1,361/1,741市	78.2%

(出典)内閣府/全国女性の参画マップ

策定が進まない理由

- ・策定に必要な財源や人材の確保が難しい
- ・義務化されている計画を優先して策定している

※〔山形県の状況〕 H31.4現在: 24/35市町村(68.6%)
→ R元年度末: 30/35市町村(85.7%)、R2年度末: 100%(予定)

○女性活躍推進計画の策定状況(H31.3 現在)

都道府県	47/47県	100%
全国市区町村	881/1,741市	50.6%

(出典)内閣府/R元.男女共同参画白書

- ・山形県では、男女共同参画計画との併用を進めている

※〔山形県の状況〕 H31.4現在: 18/35市町村(51.4%)

○男女共同参画・女性のための総合施設の設置状況(H30.4現在)

都道府県	45/47県	95.7%	なし: 宮城県、山口県
政令指定都市	20/20市	100%	
全国市区町村	299/1,740市	17.2%	

※〔山形県の状況〕 H30.4現在: 2市1町(山形市、酒田市、遊佐町)/35市町村(8.6%)

(出典)内閣府/地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況

○男女共同参画センターの主な事業(H30年度)

(): 設置数	広報啓発	講座	相談事業	情報収集提供	苦情処理	交流促進	企業・NPOとの連携	国際交流	調査研究
都道府県(45)	44	44	44	45	11	42	29	3	18
政令指定都市(20)	20	20	18	20	5	20	17	2	11
全国市区町村(299)	280	277	257	274	64	207	111	16	89

・これまでは、講習や研修会による知識の習得や意識啓発
⇒ 多様な課題を解決する『実践活動』への移行

- ・DVや性的マイノリティなど、対応しなければならない課題が多様化・増大化している
- ・解決に向けて、課題ごとにノウハウを持つ関係機関との連携が必要
- ・経済分野における女性の活躍促進の取組みに差がある

取組みに差!

【対応】

- ・地方における推進体制の整備・運営促進
- ・地域の男女共同参画の推進拠点である「男女共同参画センター」の整備促進と、機能の充実・強化

3. 政策・方針決定過程への女性参画の遅れ

【現状・課題】

■各分野における指導的地位に占める女性の割合

- ・人口減少社会において、女性があらゆる分野で様々な役割を果たすことを期待
- ・国の目標「2020年までに、あらゆる分野において女性の割合30%」に届かず
- ・地方の大宗を占める中小企業の底上げが課題

※〔山形県の状況〕99.7%が中小企業。女性の管理職の割合：15.7%(H30)

【各分野における指導的地位に占める女性の割合】

分野	女性の割合
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長：5.7% ・都道府県の管理職：10.3% ・市区町村の管理職：16.7% ・PTA会長：13.8% ・校長(小学校：19.6%、中学校：6.7%、高等学校：8.1%) ・審議会等委員(都道府県：33.0%、市区町村：26.8%)
経済	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業(100人以上)における管理職(課長相当職)11.2% ・上場企業における平均女性役員比率5.0%
政治	<ul style="list-style-type: none"> ・知事：4.3% ・都道府県議会：10.0% ・町村議会：10.1% ・女性議員がゼロの市区町村議会：19.5% ・市区町村長：2.0% ・市区議会議員：15.3%

依然として低い状況！

(出典) R元.男女共同参画白書、全国女性の参画マップR元12月、H30学校基本調査、女性の政治参画マップ2019、役員四季報データベースより内閣府作成資料R元7月

■広がる男女格差！

- ・「ジェンダーギャップ(男女格差)指数2019」日本は前年から順位を下げ、過去最低の121位
- ・特に、「政治分野」の遅れが顕著

※100点満点で男女平等、()：前回2018

総合	65.2点 121位 / 153カ国中 (66.2点 110位 / 149カ国中)
政治	4.9点 144位 (8.1点 125位)
経済	59.8点 115位 (59.5点 117位)
教育	98.3点 91位 (99.4点 65位)
健康	97.9点 40位 (97.9点 41位)

(出典)世界経済フォーラム/「ジェンダーギャップ報告書」

女性の参画を拡大し、多様な民意を社会に反映

■社会の半分を占める女性の意見が、十分に届かない地方政治！

統一地方選挙'19「町村議会議員選挙」の状況

- ・女性の候補者は577人で、全体の12.1%と、これまでで最も高くなったものの、依然低い状況
- ・立候補者は、過去最少の4,775人/4,233人
- ・定員の23%にあたる988人が、無投票当選。定員割れは、8町村

地方議員のなり手不足が深刻！

※〔山形県の状況〕庄内町：H30年6月の選挙で、15人/16人しか立候補者がなく、県内初の定員割れ。

【対応】 ・あらゆる分野における女性の活躍促進

4. 固定的な役割分担意識が、根強く存在

【現状・課題】

・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」賛成 35.0% (前回より5ポイント減少)
 ⇒<理由>「妻が家庭を守った方が、子供の成長などにとって良いと思う」55.2%

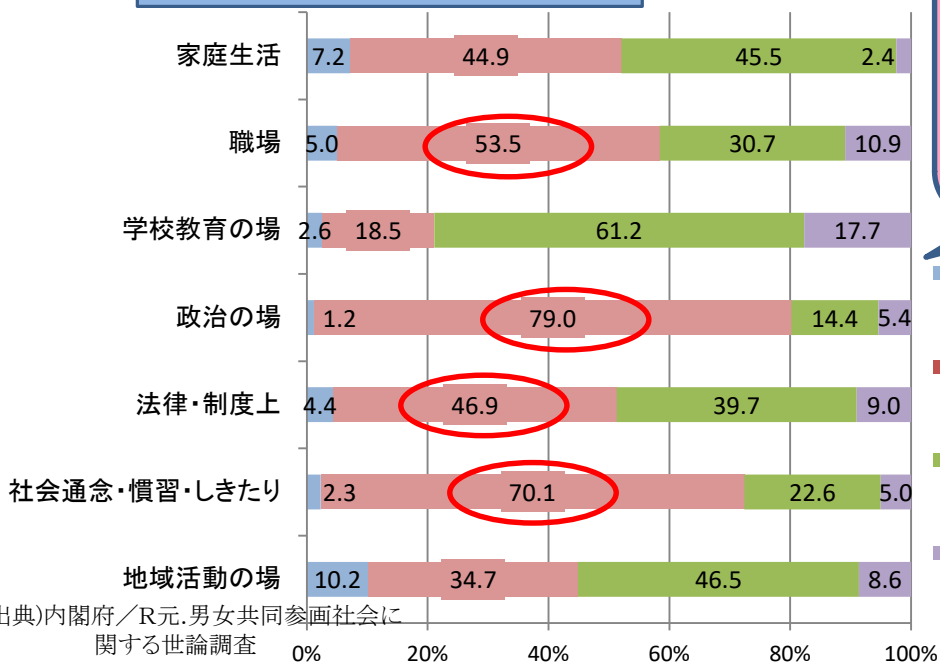
(出典)内閣府/R元.男女共同参画社会に関する世論調査



※〔山形県の状況〕

・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」賛成 29.0% (出典)山形県/R元.男女共同参画等県民意識調査

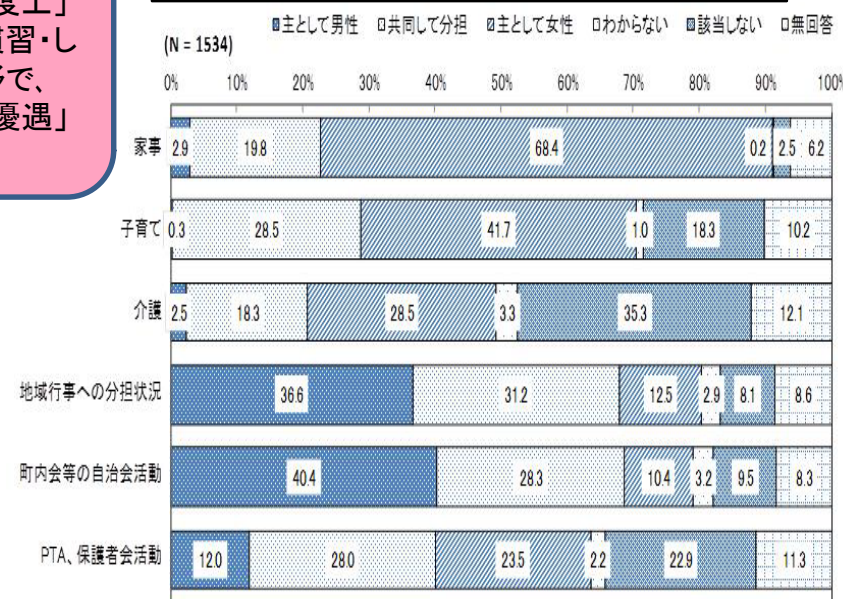
○ 国民の男女の地位の平等感



・「職場」「政治の場」「法律・制度上」「社会通念・慣習・しきたり」の分野で、男性の方が「優遇」と感じている

■ 女性の方が優遇されている
 ■ 男性の方が優遇されている
 ■ 平等
 ■ わからない

※〔山形県の状況〕 県民の男女の役割分担状況



【対応】 ・小さいころから、「女性も男性も互いに人として尊重し合い、ともに支え合い、社会に貢献する」という教育の推進

5. 女性の活躍に、本気で取り組むための十分な財源確保を！

【現状・課題】

- ・ 国庫負担割合・交付限度額とも、減少。
- ・ 新規事業必須のため、継続的な事業展開ができない。＜例＞ 相談窓口等の施設運営、サイトの設営、表彰、啓発資料・グッズ

【地域女性活躍推進交付金の予算額の推移】

	予算額	国庫負担割合	都道府県 交付限度額	市町村 交付限度額	備考
H25年度	1. 25億円	10/10	500万円	500万円	
H26年度	4億円	8/10	1, 600万円	400万円	
H27年度	3億円	8/10	1, 600万円	400万円	
H28年度	3億円	8/10	1, 600万円	400万円	
H29年度	2. 5億円	5/10	1, 000万円	250万円	
H30年度	2億円	5/10	1, 000万円	250万円	
H31年度	2. 4億円	5/10	800万円	250万円	予算額:H30補正 0.9億円、 H31予算 1.5億円
R2年度	3億円	5/10	800万円	250万円	予算額:R元補正1.5億円、 R2予算 1.5億円

【対応】 ・ 交付金の継続と、地方における事業成果の定着を図るための十分な財源確保、
複数年の継続事業も交付対象とするなど、柔軟で使いやすい運用